



VI 演技計画



タイトル

Gift from Mie ～選手に届け ところわかの力～

式典演技構想

- ◇ 三重らしさあふれる、これまでにない魅力に満ちた式典演技をめざします。
- ◇ 県内外から訪れる選手団の皆さんに向けて、会場が一体となって応援とおもてなしの心を伝えます。
- ◇ 大会の愛称「ところわか」に込められた思いを、ストーリー性豊かな演技で表現します。
- ◇ オープニングプログラムから式典演技、エンディングセレモニーへと続く一連の演出を通じて、観客や選手の心に響く内容とします。





Scene 01 「物語のはじまり」

演技計画	出演者 (想定)
<p>物語のはじまりを告げる歌声に呼び寄せられるように、式典演技を観覧する選手の皆さんに向けた若さあふれるエールをダンスで表現する。</p>	<ul style="list-style-type: none">・中学生・高校生・一般 <p>約310名</p>

Scene 02 「謎の言葉」

演技計画	出演者 (想定)
<p>どこからか聞こえる謎の言葉。そこは、まるで江戸川乱歩が描く「怪人二十面相」の世界。会場全体がステージとなり、追走劇がスリリングに展開する。アクロバティックな動きは、伊賀忍者を彷彿とさせる。</p>	<ul style="list-style-type: none">・大学生・一般・Scene01 出演者 <p>約460名</p>



Scene 03 「答えは三重に」

演技計画	出演者（想定）
謎の言葉のひもときに挑む少年探偵団。明智小五郎のヒントを受け、三重県の個性豊かな文化と時の流れに着目する。三重旧4国の地域性を伝統芸能や現代的なパフォーマンスで表現する。	・高校生 ・一般 約700名

Scene 04 「とこわかのか」

演技計画	出演者（想定）
それらは、やがて大きな三重（さんじゅう）の輪となり、中心からは大きな光が放たれる。謎の言葉の意味が解き明かされ、ここに集まった者たちの共通の願いに気づかされる。選手への応援のところが一つになる様子を、出演者全員のダンスで華やかに表現する。	・ダンスコンテスト参加チーム ・特別支援学校生 ・Scene01～03 出演者 約1,200名

Scene 05 「エピローグ」

演技計画	出演者（想定）
出演者はもちろん、選手・役員・観客等のところを一つにし、とこわか国体への気持ちを新たにするきっかけを作った、謎の言葉の主の正体が明らかになる。	・全出演者 約1,200名

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会事務局

〒514-8570 津市広明町 13 番地

TEL : 059-224-2341 FAX : 059-224-3245

<https://tokowaka.pref.mie.lg.jp/>